

様式 1

サンプリング及び分析結果の記録書

報 告 平成 年 月 日  
報告者 \_\_\_\_\_

1. サンプリング実施日 平成 年 月 日
2. サンプリング実施者 \_\_\_\_\_ (氏名)
3. サンプリング方法 \_\_\_\_\_
4. 採取場所 \_\_\_\_\_
5. 生産年月日 平成 年 月 日 生産  
(又はロット番号) ロット番号: \_\_\_\_\_
6. 原料・受入元 \_\_\_\_\_
7. 分析を依頼した分析機関名 \_\_\_\_\_
8. 分析値 (分析機関から報告された分析成績書などを添付する)
9. 成分名及び判定結果 \_\_\_\_\_  
平成 年 月 日 判定  
(判定者氏名) \_\_\_\_\_
10. 品質管理責任者の承認 平成 年 月 日 承認  
(氏名) \_\_\_\_\_
11. その他

様式 1 (記載例)

サンプリング及び分析結果の記録書

報 告 平成〇〇年〇〇月〇〇日  
報告者 さいたま新之介

1. サンプリング実施日 平成〇〇年〇〇月〇〇日
2. サンプリング実施者 さいたま新之介
3. サンプリング方法 サンプリング検査計画書のとおり
4. 採取場所 サンプリング検査計画書のとおり
5. 生産年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日 生産  
(又はロット番号) ロット番号：〇〇〇〇
6. 原料・受入元 し尿汚泥：〇〇地域処理場  
工業汚泥：(株) 〇〇食品
7. 分析を依頼した分析機関名 (株) 〇〇環境分析所
8. 分析値 別添の検査結果報告書のとおり
9. 成分名及び判定結果 (例 1) 全成分とも自主管理基準値に適合  
(例 2) カドミウムが自主管理基準値に不適合  
平成〇〇年〇〇月〇〇日 判定  
さいたま新之介
10. 品質管理責任者の承認 平成〇〇年〇〇月〇〇日 承認  
さいたま新之介
11. その他 特記事項無し

様式 2

教育訓練の実施記録書

報 告 平成 年 月 日  
報告者 \_\_\_\_\_

1. 実施年月日、参加者 平成 年 月 日  
参加者： \_\_\_\_\_
2. 実施主体、場所 (機関名) \_\_\_\_\_  
(場 所) \_\_\_\_\_
3. 教育訓練の内容 \_\_\_\_\_
4. その他

様式 2 (記載例)

教育訓練の実施記録書

報 告 平成〇〇年〇〇月〇〇日  
報告者 さいたま新之介

1. 実施年月日、参加者 平成〇〇年〇〇月〇〇日  
参加者：さいたま新之介
2. 実施主体、場所 (独) 農林水産消費安全技術センター  
さいたま市中央区新都心 2-1  
さいたま新都心合同庁舎検査棟 7F 研修室
3. 教育訓練の内容 別添の講習会資料のとおり
4. その他 別添の資料は事務所に備え付け閲覧可能とする

様式 4

自己点検記録書

報 告 平成 年 月 日  
報告者 \_\_\_\_\_

1. 実施日 平成 年 月 日  
\_\_\_\_\_
2. 実施者 (氏名)  
\_\_\_\_\_
3. サンプルング及び分析結果の記録書の点検結果  
\_\_\_\_\_
4. 不適合時の処置記録書の点検結果  
\_\_\_\_\_
5. 教育訓練の実施記録書の点検結果  
\_\_\_\_\_
6. サンプルング、不適合時の措置及び教育訓練に関する是正の有無及び改善処置の内容  
\_\_\_\_\_
7. 重金属の変動の把握結果及びそれをふまえたサンプルング検査計画への反映  
\_\_\_\_\_

様式 4 (記載例)

自己点検記録書

報 告 平成〇〇年〇〇月〇〇日  
報告者 大宮まさる

1. 実施日 平成〇〇年〇〇月〇〇日
2. 実施者 大宮まさる
3. サンプルング及び分析結果の記録書の点検結果  
サンプルング検査計画書に基づき実施されていた。
4. 不適合時の処置記録書の点検結果  
(例 1) 不適合時の処置実績なし  
(例 2) 不適合となった製品は速やかに出荷が停止され、既に出荷されていた製品については出荷先へ使用の中止と回収の連絡が遅滞なく行われていた。  
不適合の原因究明は行われ、必要な改善措置が講じられた。
5. 教育訓練の実施記録書の点検結果  
教育訓練は計画的に実施されていた。
6. サンプルング、不適合時の措置及び教育訓練に関する是正の有無及び改善処置の内容  
特段の措置は不要
7. 重金属の変動の把握結果及びそれをふまえたサンプルング検査計画への反映  
重金属の含有量の急激な変動は見られなかったことから、特段の措置は不要

様式 3

不適合時の処置記録書

報 告 平成 年 月 日  
報告者 \_\_\_\_\_

1. 不適合の判明年月日 平成 年 月 日
2. ロット番号、対象数量 平成 年 月 日 生産  
k g 詰め 袋 ( t )
3. 不適合の内容 \_\_\_\_\_
4. 在庫の出荷の停止の措置、措置年月日  
平成 年 月 日  
在庫品 t について出荷停止
5. 当該製品の出荷先、連絡年月日及び回収の措置  
平成 年 月 日  
出荷先に対し当該製品の回収を行う旨を連絡
6. 在庫及び回収した製品の保管  
\_\_\_\_\_
7. 在庫品及び回収品の廃棄物としての処理経過  
平成 年 月 日  
在庫品 ( t ) 及び回収品 ( t ) を  
により処理
8. 不適合となった原因について調査結果  
\_\_\_\_\_
9. 改善の措置  
\_\_\_\_\_

様式3（記載例）

不適合時の処置記録書

報 告 平成〇〇年〇〇月〇〇日  
報告者 さいたま新之介

1. 不適合の判明年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日
2. 生産年月日、対象数量 平成〇〇年〇〇月〇〇日 生産  
(例1) 〇〇kg 詰め〇〇袋 (〇〇t)  
(例2) バラ堆積品 〇〇t
3. 不適合の内容 カドミウム分析値が自主管理基準値に不適合
4. 在庫の出荷の停止の措置、措置年月日  
平成〇〇年〇〇月〇〇日  
在庫品〇〇tについて出荷停止
5. 当該製品の出荷先、連絡年月日及び回収の措置  
(例1) 平成〇〇年〇〇月〇〇日  
出荷先に対し当該製品の使用中止と回収を行う  
旨を連絡。出荷先の詳細は別紙のとおり  
(例2) 当該製品の出荷なし
6. 在庫及び回収した製品の保管  
在庫品 ( t ) 及び回収品 ( t ) の全量  
を工場内倉庫に保管
7. 在庫品及び回収品の廃棄物としての処理経過  
平成〇〇年〇〇月〇〇日  
在庫品及び回収品の全量を焼却により処理
8. 不適合となった原因について調査結果  
〇〇工場の汚泥が原因と推察
9. 改善の措置  
8の調査結果を踏まえ今後は以下の措置を行う  
・汚泥の品質を確認したうえで受入れ